

令和2年度第3回東村山市立図書館協議会

令和3年3月15日(月)

書面開催

1. 報告

(1) 令和2年度事業及び利用状況について

- 製本講習会「和綴じ本をつくってみませんか」(12/1,12/8の全2回)
6月予定を12月に延期し、定員を16名から8名に見直し実施
- 冬休みお楽しみパック
実施期間:令和2年12月19日(土)~27日(日)
貸出実績:5館合計 471パック
*令和元年は4館合計 341パック(中央図書館工事休館)
平成29年開始で4年目。新型コロナウイルス感染予防で密にならないように各館で設置場所を工夫して実施、年末行事として定着している。職員が用意したパックも今までで一番多い539パックで、利用も過去最多となった。暖冬、ステイホームの影響でこの冬の各図書館の貸出も増えており、お楽しみパックも利用が増えたと分析している。廻田図書館では昨年から期間終了後お楽しみパックに使った本を「ネタばらし」コーナーで展示、好評であった。
- 障害者サービス
対面朗読 東京都の警戒レベルに合わせて実施を判断
警戒レベル3の10月、11月は時間短縮で実施、警戒レベルが4に上がった12月から中止している。R2実績 16回(R元 185回)
中級音訳講習会 緊急事態宣言により、1月~3月は中止
新規会員募集と初級講習会 令和3年度に延期して実施予定
- 12月以降の利用について
夏休み以降例年並みに利用が回復している。中央図書館が工事休館中の昨年はもとより、5館とも開館していた一昨年と比較しても微増となった。特に予約件数が増えている。(統計別紙)
緊急事態宣言発令により、公共施設は20時を超える利用を中止した。図書館は夜間開館が20時までのため通常開館を継続、中央図書館読書室も、受験時期であることから感染予防を徹底し継続、学生中心によく利用されていた。
- 資料収集方針の改訂
ストーリー漫画(コミック)以外の漫画資料を収集の対象とする改訂を検討、運用整理など変更準備を進めている。

(2) 第4次東村山市子ども読書活動推進計画策定状況

12月21日～1月15日 計画案公表・パブリックコメント実施

6名から35件の意見を頂き、意見に対する考え方をホームページで公表。いただいた意見を反映するなど加筆修正中、4月1日公表予定

(3) その他

- 東村山市地域児童図書館補助金交付規則の一部改正(11月30日公布)
コロナ禍での休館の長期化、再開後も開館時間短縮、事業の中止などにより利用者が減少しており活動を維持するのに必要な経費について配慮すべきと判断し、必要な規則改正を行った。
- 第6回「子育てにやさしい大賞」
(主催:東村山市子育て総合支援センター「ころころの森」)
子育てにやさしい人部門で「図書館の読み聞かせボランティアくまボラさん」が2年連続受賞、令和2年度は活動していないが今までの活動に対する評価と今後の再開を期待されての受賞
- 「東村山駅周辺高架下利活用に向けた Web アンケート」より
(東村山市まちづくり部まちづくり推進課実施)
「東村山駅周辺にあたらうれしい!」と思う公共サービス
1位 各種証明書の発行 37%
2位 図書の貸出・返却 19%
3位 子育て支援の場 18%
*アンケートまとめは市ホームページで公開している。